

2025 年 1 月 学習の案内

滋賀県立大津清陵高等学校通信部

教務課だより

行事予定

《注意》12/28(土)～1/5(日)の期間、学校は閉まっています。

日	曜	行 事 予 定
7	火	学習状況通知・受験票発送
15	水	後期一斉試験 スクールカウンセラー面談日
16	木	後期一斉試験 スクールカウンセラー面談日
17	金	『学習の案内』2・3月号発送 (受講指導(ガイダンス)のお知らせ同封)
19	日	後期一斉試験 大学共通テスト(18日～19日)
20	月	大学共通テストの自己採点
22	水	後期一斉試験 スクールカウンセラー面談日
23	木	後期一斉試験 スクールカウンセラー面談日
26	日	後期一斉試験 《卒業のための高認・大検単位認定申請締切》
29	水	臨時・追試験
30	木	臨時・追試験

*1/15～26の SHR は特活に入ります。

1月の職員の勤務しない日

学校閉庁日 1月1日(水)～4日(土)、5日(日)、11日(土)～13日(月)、18日(土)、20日(月)、25日(土)

ガイダンス(受講指導)の日程について

2月 20日(木)・21日(金)・23日(日)・25日(火)・26日(水)・27日(木)

*今年度のガイダンスは、学習手帳の行事予定から変更になっています。注意してください。

ガイダンスは、担任と生徒と相談して、来年度の受講科目を決める行事です。この6日間にガイダンスを受けないと来年度受講できない大切な行事です。(ガイダンスは、この6日間しかありません!!)

1月17日発送の「受講指導(ガイダンス)のお知らせ」をしっかりと読み込んで、自分に指定された日時を確認し、遅刻・忘れ物がないようにしてください!!(未納金がある人はガイダンス当日までに納入を済ませてください)

各クラスで1日に受講指導ができる人数には限度があります。ガイダンスのある6日間については、今から出来る限り予定を空けて、柔軟な対応や臨機応変の動きができるようにしてください。

後期試験について

後期試験は1月15日(水)から始まります。後期試験が1科目でも受けられる見込みのある人は、今回同封した「後期試験の受け方」および学習手帳(p5・6)をよく読んでください。受けたい試験の時間が重なっているとき片方を次の時間に受ける「重複試験」については、必ず受験する前日(前日が職員の勤務しない日の場合はそれ以前)までに電話または対面で、教員に手続きをしてもらってください。(教員に手続きをしてもらわなければ「重複試験」の受験は出来ません。また、その試験のある当日に申し出ても受けられません)また、その試験の前日(前日が職員の勤務しない日の場合はそれ以前)までに「スクリングカード」を提出するようにしてください。インフルエンザや電車の遅延等によって試験が受けられなかったとき、「スクリングカード」が事前に提出されていないと特別措置(『学習手帳』P4)を受けられません。(特に、レポートよりもとにかく試験が苦手という人にとって)一番重要なのは、「せったく3回あるチャンス」をフルに生かすということです。そのためには、1月にある一斉試験期間中に自分が受験できる科目をとにかく一回ずつ受けることが必要ですし、たとえ一斉試験が不合格で追試になったとしてもちゃんと受けられるように、1月29日からの臨時・追試験期間の予定を、柔軟な対応が可能ないように今から計画的に整えておきましょう。(例えば、動かせないような予定は入れないとか、勤務先に今から伝えておくとか)また、降雪による交通機関の混乱やインフルエンザの可能性もある時期なので、「スクリングカード」の事前提出を徹底することも大切です。2回もバツだと精神的にへこんでしまいそうになるのはわかりますが、「3回目の合格率は高い」ことも保証するので(3回受けても駄目なことももちろんたまにはあるけれど)、最後まであきらめない粘り強さを持ちましょう。質問などがある場合は速やかに学校に問合せをしてください。(なお、後期試験を受けられる見込みが全くない人には、「後期試験の受け方」のプリントは同封していません)

卒業予定者の書類提出等について

2025年3月卒業予定の人に対して1月中に卒業関連書類を送付します。内容を確認のうえ、必要書類を提出してください。(郵送可。提出期限厳守)

なお、3月2日(日)の卒業式には必ず出席するようにしてください。

高校の卒業式はあなたの人生にとって非常に大切な節目であり、卒業生が主役、の晴れ舞台です。大津清陵高校における皆さんの学校生活(学習)最後の仕上げであり、我々(担任・学校)にとっては、皆さんに対する最後の教育の機会でもあります。式後は各クラスに分かれて最後のLHRがあり、2025年(というより、人生)の中でも特別な1日として、今から予定表にしっかりと記入しておいてください。山あり谷ありの苦勞の末、周りの協力も得ながらせったく手に入れた「高校卒業」です。家族や先生たちの祝福を受けながら、胸を張って卒業証書を受け取りましょう。

(注) 卒業条件を全て満たした人は、「私はまだ卒業したくありません。」と言っても、絶対卒業しなければなりません。卒業予定の人で、卒業延期の希望のある人は、その意志が決まり次第(後期試験で卒業条件を満たしてしまう前に)、早く担任に相談してください。